

さんいっく ジオだより

第 4 号



三陸ジオパーク推進協議会
H25.9.24

ジオパーク学習会@八戸市で開催！！

気仙沼市に続き、八戸市でジオサイトをめぐるスタディツアーを、八戸市・青森県と共催して行いました。

七月二十八日、八戸市でジオパークの学習会が開催され、市内のガイド団体やその関係者たち、総勢三八名が参加しました。

午前は、市水産科学館マリエントの会議室で協議会より三陸ジオパークの概要について、後半は青森県埋蔵文化財センターの松山力調査員より市内の各ジオポイントについて講演がありました。参加者は自分たちが日頃ガイドしている主要な観光地をジオという新たな視点で紹介されたことに刺激を受けていました。

今回の講師はこの人！



青森県埋蔵文化センター
松山力調査員

午後には、松山講師の案内のもと三陸復興国立公園に編入された種差海岸の7つのジオポイントを巡り、種差の地形や地質の魅力を体感しました。



参加者からは、「講演の内容がわかりやすかった、現場で観察出来て良かった。大変勉強になりました」との感想が多くありました。

また、今回は見れなかった「階上岳や八戸キャニオンなども研修したらどうでしょうか」など次の学習会を期待する声もありました。次回は自分たちでガイドできるように実践的

な研修を重ねていって欲しいと思います。

今回、講師を務めて下さった松山先生お忙しいところ本当にありがとうございました。

キッズ・ジオ in みやこ



八月十日、今年度、初めて子ども向けのジオパークイベントが宮古市で開催されました！

その名も「キッズ・ジオ」

なんと、このイベントには協議会の会長でもある、山本正徳宮古市長も参加し、一緒に宮古市内にあるジオサイトを巡りました。田老の三王岩では、学ぶ防災ガイドの元田久美子さんに案内をし

ていただきました。子ども向けに紙芝居を用意し笑いを誘っていました。田老の防波堤では津波のもたらす脅威と避難の大切さを学びました。

バス車内ではクイズ大会を行い、大いに盛り上がりました。

次に訪れたのは、浄土ヶ浜。宮古の子どもたちにとって、浄土ヶ浜は庭みたいなおもしろい場所です。

しかし、浄土ヶ浜ビクターセンターの伊藤栄利子さんが案内を始めると、普段知っている浄土ヶ浜と違う顔が見えてきて子どもたちの目がキラキラと輝きました。



自分たちの住んでいる地元のジオサイトを体験した子どもたち、宮古のジオパークはこんなに魅力があるよ、と家族や学校で伝えていくて欲しいと思います。

参加したみなさん、そして何より山本会長、ありがとうございました！